

# 令和4年度 第1回 南丹市放課後児童健全育成事業運営委員会 議事録

令和4年7月13日(水) 午後2時30分～4時00分  
園部文化会館「アスエルそのべ」3階 大研修室

## 出席

委員 古北真里委員 樋口浩之委員 岡本千秋委員 松富裕子委員 尾田昌宏委員  
八木文明委員 栃下桃子委員 伊丹成嘉委員 高林博之委員 坂瀬一哉委員  
朝倉幸平委員 谷口悌委員

教育委員会 木村教育長

事務局 浅田社会教育課長 井尻課長補佐 西村生涯教育係長 今西主事 市原主任  
坂本社会教育主事 岡澤放課後児童クラブ総括主任  
矢野園部たんぽぽ放課後児童クラブ代表支援員

## 欠席

なし

\*傍聴者0人

### 1 開会

### 2 委嘱状交付

### 3 教育長あいさつ

### 4 委員長・副委員長(2人)選出

互選により選出

- ・ 委員長 古北真里 委員
- ・ 副委員長 樋口浩之 委員  
岡本千秋 委員

古北委員長 挨拶

### 5 協議内容

#### ◆令和4年度現状報告

- ・資料のとおり

## 質問事項、意見

(委員) 申込者数と利用者数に差があるが、どういうことか。

(事務局) 夏休みなど長期休みだけの申し込みの方、あるいは、週に数回のみ利用の方など、様々な利用すべての申込が含まれる。児童クラブは、保護者が就労等で保育に欠ける時のみの利用となっている。年度当初に必要な方は全員申込み、必要な分を利用いただくため、申込者数と利用者数にずれがある。

(委員) 月に1回だけ利用された場合でも負担金は同じ金額か。

(事務局) 負担金の日割りはできず、1日でも利用されたら1か月分の負担金がかかる。

(委員) 子どもたちがたくさん来た時に、支援員が少ないということはないか。

(事務局) 前月に、翌月の出席を確認している。その人数に基づいて支援員の人数を配置し、支援員数が足りないことがないようにしている。

## ◆令和5年度の募集について

・資料のとおり

## 質問事項、意見

(委員) 園部たんぼぼ放課後児童クラブが小学校の敷地内に移転した。迎えに行くときに横田側の通路から上がっていくが、保護者の迎えの時間が重なることが多く、細くてカーブのある通路であるが、支援員や社会教育課からの注意喚起により、みんな気を付けるようになった。しかし、夏休みに入って人数も増え、また慣れてきたころに気が緩む、ということがある。祖父母が迎えに行くケースもあるため、そういった場合特に、暗がりの運転は危険なこともあり、今後も他のクラブも含めて啓発をお願いしたい。

(委員) かつては保護者が室内まで迎えに行っていたが、今は入口で待っているのか。

(事務局) 以前は室内まで入ってもらっていたが、感染症拡大予防の関係で、入口での引き渡しとしている。また、濃厚接触者等確認の必要が生じた時のために、お迎え時刻等を記入いただいている。参観もなく、室内状況が分からない状況であるため、説明会の機会に、子どもたちが児童クラブでどのように過ごしているか画像等で確認していただくようにしている。

(委員) 施設内がどのようになっているか知っていただくことは、安全面でも必要なことだ。説明会は児童クラブでされているのか。

(事務局) 説明会は児童クラブではなく、保護者全員が入っていただける広い会場で開催している。

(委員) 園部こすもす放課後児童クラブは入口のところから全体が見えるので、入らなくても室内の様子が分かる。しかし、室内に置いている着替え袋の中がどうなっているか分からないため、着替えの補充ができていないことがある。

(委員) 人数が多いと支援員にそれを期待するのは無理がある。保護者から子どもに声掛けしてもらおうなど対応してほしい。

(事務局) 子どもたちにも保護者に伝えるよう、声掛けしていく。

(委員) 八木せきれい西放課後児童クラブは地域の施設をお借りして開設されている。もともと放課後児童クラブとして建てられた建物ではないため、そこに夏休みなど人数が増えると、密度が濃く、広い施設ができてほしいと思う。

(事務局) 八木せきれい西は、八木青少年センターを地元からお借りして開設している。地元の方にとってコミュニティの場であるため、児童クラブとして新たな施設を建てることで計画を進めている。

(委員) 八木せきれい西については新施設ができる方向で進んでいるようだが、例えば他の施設でも計画があるのか。今後どのように進めていく計画か。

(事務局) 放課後児童クラブの運営場所については、平成30年度に国が策定した『新・放課後子ども総合プラン』によると、「学校施設を徹底的に活用すること」とされています。

現在、南丹市が開設している7つの放課後児童クラブのうち、胡麻どんぐりと八木せきれい東については、これまで利用していた施設の老朽化により新設し、園部たんぼ放課後児童クラブについては、校区内の別施設での運営となっておりますものを、学校敷地内に新設しました。八木せきれい西については地元所有の施設をお借りしての運営となっているため、新施設を建築する必要があると考えています。

それ以外の施設（園部こすもす、殿田ひまわり、美山やまぼと）については、現時点ではそのプランに合った施設であると認識しており、現状の運営で継続していく予定としていますが、今後、利用人数が増えてくることが見込まれれば、建築費用のこともありますので、市長部局と連携のうえ、検討していきたいと考えています。

(委員) 共働きのため、どちらも仕事の都合で18時半までに迎えに行けないことがあった。終了時刻の延長も柔軟に対応してほしい。

(事務局) 現状は終了時刻を18時30分とし、時間厳守を保護者をお願いしている。終了時刻延長の要望は承知しており、以前に本委員会でも同様の意見が出たこともある。他にも、年末年始やお盆期間中の開設希望も承知している。放課後児童クラブは、保護者の就労支援と子どもの健全育成を目的にしている。就労支援はもちろん大事だが、子どもの健全育成にとって、家庭で過ごす時間は不可欠である。それゆえ、現在18時30分という終了時刻を定めている。様々な家庭の事情があるというも承知しており、今後、いろいろな状況や意見を聞かさせていただく中で検討を続けていく。

(委員) 家庭での時間を大切にすることは必要なことだが、仕事の都合で迎えに行けない時の対応策を提案できているのか。

(事務局) 説明会時にファミリーサポートセンターの利用について説明している。

(委員) 保育所でもお迎えの時間があるが、どうしても間に合わない場合、保護者の方が事情を連絡された上で、預かっておきますので落ち着いてお迎えに来てください、と言え

るのが理想だと考えている。突発的な対応については、保護者と職員の信頼関係の中でできるのが一番良い。ただ、そういうことが毎回続くと、保護者と話をする必要はある。働き方を確認させてもらい、別のサービスとの併用も計画的に考えてもらわなければならない。放課後児童クラブの終了時刻は18時30分だが、それが19時、19時30分に伸びてもそういった突発的なことは起こり得る。

(支援員) 突発的なことについては保護者も予知できないため、そういう場合は必ず連絡を入れてくださいとお願いをしている。その1番の理由は、子どもが心配するからだ。保護者から連絡があれば、今日はこういうことで遅れると連絡があったから待ってようね、と伝えられる。様々な事情があるとは思いますが、子どもが1番心配しているので、必ず連絡をしてほしいし、それに対して支援員は、子どもと保護者の迎えを待つ対応がどのクラブでもできている。しかし、毎回ということになると、ファミサポ利用など個別にお話をさせていただくことになる。子どもが確実に保護者のところに帰るということを最も大切にしている。

(委員) 児童クラブに預けている保護者の声として聴くのは、年間を通して説明会が多い、ということだ。必要性が保護者に伝わっていないのではないか。保護者に知らせたり、理解してもらふ必要があることは理解できるが、説明会に行かないと預けられないのか。絶対出席しないといけない理由があるのか。行かなくても違う方法はないのか。

(事務局) 説明会は年間3回開催している。1回は入部希望者説明会で、新規入部希望者を対象に、放課後児童クラブの紹介や、入部申し込み手続きについて、事前に理解し手続きいただくための説明会。現状では、継続利用希望の方は出席を求めている。2回目は、入部決定者説明会で、入部決定した方を対象に、利用にあたってのきまりなどを案内する説明会として。児童クラブは1年ごとの申し込みになっており、その年度の説明を受けていただいからの入部をお願いしたい。3回目が、夏休み前の利用者説明会になる。これは、夏休み利用者を対象に実施しており、夏休みの1日利用に関する説明であるため利用者については必須としている。説明会の内容については、毎年大幅に変わるわけではないが、利用開始にあたって、事業運営に関する説明の機会であり、保護者の方には必ず受けていただきたい。また児童クラブを見てもらう機会が少ないため、児童クラブで子どもがどのように過ごしているかなどを確認いただく情報公開の場としている。

(委員) 子どもたちの様子を積極的にお知らせしていただくような場になれば、より必要性を感じていただけるのではないか。保護者の意見を取り入れながら説明会の内容を考えてほしい。説明会は夜に開催されるのか。

(事務局) 19時30分から1時間程度である。

(委員) 早めに日程を教えてほしい。所属クラブ以外の日に行ってもよいとなっているが、できるなら自分の子どもの様子を知りたい。

(事務局) できるだけ早くお知らせして、来てよかったと思ってもらえる説明会にしたい。

## 6 閉会あいさつ（岡本副委員長）

閉会后

園部たんぽぽ放課後児童クラブ見学